

変更の事由及び時期を記載した書類

フリガナ 設置者	ガッコウホウジン メイジョウダイガク 学校法人 名城大学							
フリガナ 大学の名称	メイジョウダイガクダイガクイン 名城大学大学院							
大学本部の位置	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地							
届出の内容	研究科の専攻の名称変更 (現在の名称) (変更後の名称) 理工学研究科 → 理工学研究科 英訳名 英訳名 (Graduate School of Science and Technology) (Graduate School of Science and Technology) <u>電気電子・情報・材料工学専攻</u> → <u>電気・情報・材料・物質工学専攻</u> 英訳名 英訳名 (Department of Electrical and Electronic, Information, and Materials Engineering) (Department of Electrical, Information, and Materials Science Engineering)							
届出学部等の概要	届出学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	変更時期及び対象年次	所在地
	理工学研究科 電気・情報・ 材料・物質工 学専攻	年 3	人 10	年次 —	人 30	博士 (工学)	平成 31 年 4 月 第 1 年次	愛知県名古屋市 天白区塩釜口一丁目 501 番地

(1) 名称変更の事由

本学理工学研究科において「電気電子・情報・材料工学専攻」(博士後期課程)は、「電気電子工学専攻」(博士前期課程)、「情報工学専攻」(修士課程)、「材料機能工学専攻」(修士課程)の修了生がさらに研究を深めるための進学先となっているが、平成 29 年 4 月に設置された「応用化学専攻」(修士課程)の受け入れ先について本学理工学研究科にて審議した結果、「電気電子・情報・材料工学専攻」(博士後期課程)の教育方針、カリキュラムにて対応でき、受け入れることが可能と判断した。

以上より、今回、「電気電子・情報・材料工学専攻」の教育方針やカリキュラム内容、および入学者受け入れ方針等は変更せず、「応用化学専攻」(修士課程)の受け皿となるよう名称の整合性を考え、「電気・情報・材料・物質工学専攻」として名称変更する。

また、この名称変更は、「応用化学専攻」(修士課程)の修了生が博士後期課程に進学することを前提としているため、在学生には適用せず、平成 31 年度入学生から適用する。

(2) 名称変更の時期

平成 31 年 4 月 1 日

(3) 在校生への対応

変更後の専攻名称の適用は、応用化学専攻（修士課程）の修了生が博士後期課程に進学する平成 31 年度入学生からとする。

したがって、留年生も含めた在校生に対しては従前の専攻名称（電気電子・情報・材料工学専攻）を適用し、授与する学位（博士（工学））にも変更は生じない。このことはガイダンスにより周知する。また、名称変更に係わる保護者への周知についても広報媒体を活用して行う。